

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | |
|-------------|--|------------|----|----------------------|
| ①対象者 | 当院で2002年10月から2018年12月までに大腸がん診断時に肝転移、肺転移の両方を認め、いずれも手術により切除可能と判断され、大腸切除を受けられた患者さん | | | |
| ②研究課題名 | 同時性肝肺転移を有する大腸がんに対して大腸切除を行なった症例の治療成績の検討 | | | |
| ③実施予定期間 | 倫理審査委員会承認日 ~ 2023年3月 | | | |
| ④実施機関 | 静岡がんセンター | | | |
| ⑤研究代表者 | 氏名 | 塩見 明生 | 所属 | 静岡がんセンター 大腸外科 |
| ⑥当院の研究代表者 | 氏名 | 塩見 明生 | 所属 | 静岡がんセンター 大腸外科 |
| ⑦使用する検体・データ | 過去の診療記録として保存されているデータ | | | |
| ⑧目的 | 同時性肝肺転移を有し、根治切除可能と判断した原発性大腸がん患者さんの中で、原発巣、肝転移、肺転移病変の全て切除できた方の割合、長期成績を明らかにすること、また原発巣切除後に転移巣が切除不能となった方に関連する臨床病理学的因子を明らかにすることを目的としました。 | | | |
| ⑨方法 | 原発巣、肝転移、肺転移病変の全て切除できた方を Curative 群、原発巣切除後に転移巣が切除不能となった方を Non-curative 群と定義し、両者の比較を行い、Non-curative 群に関連する臨床病理学的因子を同定します。 | | | |
| ⑩倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2020年9月10日 | | |
| ⑪公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | |
| ⑫プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。 | | | |
| ⑬知的財産権 | 知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。 | | | |
| ⑭利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | |
| ⑮資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | |
| ⑯問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222（内線3379） |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長